

第五回日本物流学会若拓研究会開催のご案内

日本物流学会若拓研究会 座長
明治大学商学部 教授
町田 一兵

日本物流学会若拓研究会は、大学院生、若手研究者が研究成果やアイデアを発表し合っ、お互いの情報交換や研究の活性化を目的とします。

博士前期・後期の大学院生、物流業界に努めて 5 年前後の若い方に参加・発表の場として活用してもらいたいと考えております。また、本研究会の参加者は会員ないし今後学会に入る予定の方を対象にしているため、現時点では日本物流学会の正（準）会員でなくても **参加可能** です。

また、大学で務める研究者に対し、これまで先端的な物流研究の成果発表の場として「ロジスティクス・フロンティア研究部会」で実施してきた研究発表も引き続き「若拓研究会」で行う予定です。その際、日本物流学会の会員であれば、特に年齢、経歴の制限はありません。

つきまして、第五回日本物流学会若拓研究会を下記の時期で開催したい。なお、コロナウィルスの蔓延状況を鑑み、ZOOM 形式で開催を行います。

開催時期

2022 年 3 月 12 日（土曜日）午後 13：30～
ミーティング ID: 915 3602 2811
パスコード: 526899

発表内容

- ① 中欧班列の課題 —重慶発路線を例に—（30 分）
発表者：渡辺 彩（ワタナベ アヤ、福島大学 経済学研究科 2 年）
- ② インターネット通販におけるラストマイル配送 —消費者視点の考察を中心に—（30 分）
発表者：劉 亜氷（リュウ アヒョウ、目白大学経営学部経営学科 専任講師）

※参加される方には必ずお名前とご所属を明示するようにしてください。

敬具